

こだいらしちいきじりつしえんきょうぎかい だい かいぜんたいかいぎ じようろく  
小平市地域自立支援協議会 第4回全体会議事要録

【日 時】 令和2年3月23日（月）午後2時～4時

【会 場】 健康福祉事務センター 第3・第4会議室

【出席者】 11名

【欠席者】 4名

【事務局】 [障がい者支援課] 7名

[ひびき] 1名

【傍聴者】 1名

【配付資料】

- (1) 小平市地域自立支援協議会第4回全体会議次第
- (2) 地域自立支援協議会 会議開催日程一覧【2020年度】 (資料1)
- (3) 第4期・令和元年度小平市地域自立支援協議会実績報告 (案) (資料2)
- (4) 小平市障がい者福祉計画、第六期小平市障害福祉計画及び第二期  
小平市障害児福祉計画策定のスケジュール概要 (案)  
(資料3)
- (5) 小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画・第二期小平市  
障害児福祉計画検討委員会日程・会場・委員構成について (予定) (資料  
4)

(6) 小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画・第二期小平市

障害児福祉計画策定のためのアンケート調査結果報告書

(7) 小平市障害者団体連絡会による障害者差別解消法アンケート調査

結果について(速報)

(資料番号なし)

(8) 小平市地域自立支援協議会 第4回幹事会開催報告

(9) D委員より

(10) ニュースレター

(11) 津田塾大学インクルーシブ教育(柴田氏配付資料)

(12) 令和元年度 第4回相談支援ワーキング報告

(11) 検討委員会委員構成・日程・会場について

1 開会

会長より開会が宣言された。

2 配付資料の確認

事務局より配付資料の確認があった。

3 津田塾大学インクルーシブ教育支援室の取組

～EdTechとインクルーシブ・リーダーシップ～

津田塾大学国際関係学科准教授 インクルーシブ教育支援室ディレク

ター柴田邦臣氏より資料に基づいて説明があった。

【質疑応答】

I 委員：学外での取り組みについて教えてほしい。

柴田氏：4月より就労支援室とインクルーシブ教育支援室学内連携を図る

予定。学外のネットワークについて広げていくため、連携に取り組んでいく。

会長：手話通訳士の雇用形態について

柴田氏：次年度より2名体制にする予定。週3回契約職員。難聴の学生へ

のサポートを中心に行っていく。

F 委員：①支援室利用の学生の障害の内訳について

②身体介助が必要な方への対応について

柴田氏：①主に発達障害、身体障害者2名、難聴2名、視覚障害者1名

教員に視覚障害者1名が在籍している。発達障害者に関しては

心理士と連携しながら支援している。

②身体介助が必要な方の在籍はこれまで実績なし。他の大学では、

通学や寮生活、学内の支援をしているようである。

4 小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害児福祉計画・第二期小平市

障害児福祉計画策定のスケジュールについて

事務局より資料3・4を基に説明があった。

【質疑応答】

B委員：構成委員に教育委員会指導課や特別支援を担当する部署が入ること

で公立小・中学校との連携が取れやすいのではないかと。

事務局：教育委員会等市職員は事務局側として関わるため委員としては

入らず。但し、庁内では関係各課で構成される計画策定調整会議

が設置され計画案の検討を行なうため、調整体制と検討委員会

両輪で行い連携していく。

5 小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害児福祉計画・第二期小平市

障害児福祉計画策定のためのアンケート調査結果について（速報）

事務局より「結果報告書」を基に説明があった。

6 小平市障害者団体連絡会による障害者差別解消法アンケート調査結果

について（速報）

会長より「支援者アンケート結果」を基に説明があった。

7 第4期・令和元年度小平市地域自立支援協議会実績報告（案）について

H委員より資料2を基に説明があった。形式についてはご意見をいただき

ながら更に分かりやすくしていく。

【質疑応答】

事務局：達成度について、「1、福祉施設の入所者の地域生活移行」「4、福祉

施設から一般就労への移行」について△となっているが、実際に

は取り組んでいるのではないか。

I委員：幹事会等で連携して行っていたため、1・4については、○としていく。

会長：修正点を反映させた上で、報告としていく。

8 第5期小平市地域自立支援協議会について（日程、委員構成等について）

事務局より資料1を基に説明があった。退任委員については、同団体の方

から推薦してもらおう。新規として、国立精神・神経医療研究センター、

整育園に打診中。津田塾大学柴田氏については特別委員として、5月よ

り参加してもらおう。

9 幹事会、部会、ワーキング等開催報告

(1) 幹事会第4回

I委員より資料を基に報告があった。

(2) 相談支援ワーキング第4回（ケアマネージャーとの交流会）

K委員より資料を基に報告があった。

(3) その他

児童発達支援センター進捗状況について

事務局より、報告があった。生活介護・あすのこ園・言語訓練につい

ては、代替地の確保が進んでいる。また機能訓練室についてはあおぞ

らと統合予定。

10 講演会『小児科在宅医から見た在宅医療と医療的ケア児の生活』の開催報告について

講師：宮田 章子さん（さいわいこどもクリニック）

事務局より、内容等に関し報告があった。

精神障害者への地域包括ケアシステムについて、令和2年度に

立ち上げ予定。東海大学吉川氏との勉強会について7月7日を

予定しており、今後周知していく。

11 第4期小平市地域自立支援協議会を終えるにあたって（各委員振り返り）

退任委員（B委員・副会長・L委員・E委員、D委員については欠席のた

め資料配付）及び事務局退任職員よりご挨拶があった。

12 その他

(1) 報告事項

とく  
特になし

(2) 情報提供

こくぶんじししょうがいしゃちいきじりつしえんきょうぎかい  
国分寺市障害者地域自立支援協議会ニューズレターについて、報告が  
あった。

13 閉会

かいちょう へいかい あいさつ  
会長より閉会の挨拶があった。